



わくわくレポート108号
 杉並区議会議員
 杉並わくわく会議代表
松尾 ゆり

2008. 10. 17. 発行

連絡先：

杉並区下井草1-25-36

tel&fax 03-5930-3181

ホームページ：

<http://www.suginami-waku2.net/>

杉並区の予算は区民の生活を支えなければ ー決算に対する意見からー

現在、全世界的に経済危機が深まり、恐慌の再来か
 とまで言われる中、昨年度の景気のいい決算は、す
 でに別世界のような感じすらします。

われわれ庶民の暮らしは決して景気がよくなかった
 けれども、この数年の景気上昇局面で、多国籍企業
 の本社が集中する東京都は全国で一人勝ちして税収
 が増加。その結果、区もうるおったという**東京
 都特有**の面
 が大きかったのでしょう。

でも…区が豊かだからといって**区民が豊か
 なわけ
 はありません**。労働、産業、福祉の各方面から
 区政の問題点を指摘し、決算の認定に反対しまし
 た。

●行革は限界

まず、第一に行政改革が限界に達しているとい
 うことです。行き過ぎた「財政健全化」のため
 に、**区民サービスが犠牲**にな
 っている現実があります。



区の財務状態を、数字づらだけよくするために、肝
 心な事業費を犠牲にしていくのでは、企業ならとも
 かく、区民の税で運営する地方自治体としては**本
 末転倒**
 です。区役所内の調査でも「コストを下げ余地はあ
 るか」に対し**65.6%が「ない」**と答えており「も
 う限界」です。

●多数の非正規労働者が支える区政

職員1000人削減計画はすでに800人まで進みまし
 た。その分が非常勤や民間委託に変わっているため、
 区の行政サービスを担う人の総数は、逆に山田区長
 就任以来なんと**2000人近くも増えて**います。いまや
多数派
となった非正規・低賃金雇用が区の行政サービスを
 支えているのです。

労働条件だけの問題ではありません。区政に通じた
 職員が現場からいなくなっている結果、区民サー
 ビスの質の低下を招いたり、**生活実感が区政に届
 きにく**
 くなっていることは、いっそう問題です。

●商店街、中小自営業に冷たい区政

物価高・原油高に苦しむ区内産業に対し、緊急融
 資の政策がプレス発表されたのはけっこうなこと
 です。

しかし、区長以下の発言は「**景気対策は国の仕事**」
 「それぞれが自分の努力で経営を」という、他人ご
 とのよ
 うなものです。経済危機が深まる中、深刻な商店
 や中
 小企業の状況に対応できていません。さらに問題
 な
 のは、**長期的視野**で杉並区の産業を発展させる
 政策が
 いまだにあきらかでないことです。

アニメ産業振興が強調されていますが、**ガン
 ダム
 の銅像に2400万円**もかけることが杉並の産業
 政策
 なのでしょうか。

●削減された福祉

介護保険制度の「改正」以来、特に訪問介護（ヘル
 パー）が削減され、困っている方が増えていますが、
 この3年間で**12億円もサービスが削減**されたこと
 がわ
 かりました。高齢者はどんどん増えているのに。

また、各介護事業所は経営難に直面しています。物
 価高の対策とともに、**人材確保**が問題ですが、区
 には
 福祉人材確保の計画が全くありません。

ゆい発 これって平等！？ 委員会のルール

杉並区の決算特別委員会は議員48名全員が参加す
 る委員会です。ひとり5分（往復12分）×4ブロック
 =20分の質問時間があります。大勢の会派は、この
 持ち時間を融通しあって、1回に長く質問したり、
 逆に全然質問しないということが出来ますが、一人
 会派の松尾ゆりは、毎回必ず質問、しかも5分以内
 という、なかなか厳しい闘いを強いられます（鍛錬さ
 れるという前向きな見方もできます）。

最終日に行われる意見開陳（意見発表）は、大き
 い会派も小さい会派も同じように演説ができます。
 ただし、区民に配られる「議会報」では、交渉会派
 （3人以上）の意見開陳は発言者の顔写真入りで長々
 と載
 るのに、少数会派はどんなに立派な発言をしても全
 く掲
 載されません。なので、私は載らないのですが、さ
 ぼってはいません。ちゃんと発言しております。

とまあ、ここまでは一人会派のグチですが、根本
 的に問題なのは、杉並区民が税金を出し合って支
 えて
 いる区の予算の使い道を最終的にチェックする決
 算
 委員会の日程があまりにも余裕なさすぎることで
 す。全員の質疑が終わっても「あの問題がまだ取り
 上
 げられていない！」と思うことが多々あります。
 改善の必要があるように思います。